

で、かなり流行するのではないかという予測が出ており危惧している。なるべく罹患者を少なくする、重症化する方を少なくするという目的で、ワクチンをきちんと打っていただきたいとし、改めて 新型コロナが5類感染症に移行して、1年間で3万2576人の方が亡くなっており、インフルエンザの死亡率の約15倍に相当し、亡くなられた方の約97%が65歳以上である。65歳以上の方にとっては今も怖い病気であることは間違いない。それにもかかわらず 対象者の約10%程度の方しか定期接種を受けていないのではないか。厚生労働省は当初、40%程度の接種率を予想していたが、このままでいくと半分にも満たないのでは？と言及。

更に 変異株に置き換わって流行すると、若い方などから どんどん高齢者に感染が及んでいくことが考えられる。若い方は風邪と思って、抗原検査をしないという選択肢も出てきている。そういう方が実家に帰省した時に、両親や高齢の方と接して 感染が起きるので、今回 対象となっている 65歳以上の方はワクチン接種をお願いしたいと訴えた。

また 高齢者の方から、インフルエンザ予防接種は認知されているが “更に新型コロナ予防接種もするんですか？” という話をよく聞く。前回までは自治体が接種券を送付していたが、今回から広報などで告知はしているが、接種券は送付しないため 分かっていない高齢者がたくさんいるとした上で、医療機関や医師会や自治体も、接種勧奨に向けて もう一度ワクチン接種がスタートしていることを広報していただきたいものです。

また 医療機関に インフルエンザ予防接種を受けにきた方に、新型コロナのワクチン接種が始まっている事を説明すると共に “同時接種も可能” と伝える事も大切です。学術誌『JAMA Network Open』の速報値によると、別々に接種しても同時接種しても副反応の差は出てこなかったと報告されています。厚労省も “同時接種は問題ない” と公表しています。

もう師走 年重ねると はやくなる  
くる年を どう羽ばたくか 思案中  
一月を待てぬ 黙れ トラの声  
政変の 確認忙し 世界地図

令和6年 歳 末

良いお年を  
お迎え下さい

